

一 般 質 問 一 覧

令和元年6月19日 第2回定例会

質問順	質問者	質問事項
1	公明党議員団 代表 いながき 浩	<p>1 安定した持続可能な行財政運営について</p> <p>(1) 東京2020大会以降の区財政の中長期見通しと今後の行財政運営の基本方針について</p> <p>(2) 「新基本計画」と「新経営改革プラン」改定と今後の「北区版自治体SDGs」の取り組みについて</p> <p>(3) 基金と起債のあり方について</p> <p>ア 財調基金残高の目標額設定</p> <p>イ 基金と起債の活用指針の策定</p> <p>ウ 財務諸表の活用</p> <p>(4) 内部統制制度の確立について</p> <p>(5) 学校給食と幼児教育完全無償化について</p> <p>(6) 都市ブランドの推進について</p> <p>ア 渋沢栄一プロジェクトについて</p> <p>イ パリや埼玉県深谷市との都市間交流の具体化</p> <p>(7) 公園の包括管理とパークPFIについて</p> <p>2 「誰もが生き生きと活躍し、希望が溢れる」まちづくりの実現について</p> <p>(1) 防災・減災対策の強化について</p> <p>(2) コミュニティバスの早期運行について</p> <p>(3) フレイル予防と認知症対策について</p> <p>(4) 多文化共生と多様性社会の構築に向けて</p> <p>3 新時代令和に相応しい「教育先進都市・北区」を目指して</p> <p>(1) 「教育ビジョン2020」の改定と通園、通学路の安全対策の強化について</p> <p>(2) 子育て支援の拡充と児童相談所開設準備について</p>

2	日本共産党北区議員団 代 表 さがら としこ	<ol style="list-style-type: none"> 1 10%消費税は中止し、消費税に頼らない別の道で暮らしに希望を 2 暮らしを支える社会保障、国民健康保険制度を求めて <ol style="list-style-type: none"> (1) 1兆円の公費投入で、国保料の抜本的な引き下げを国に求めること (2) 北区として18歳未満の均等割を半額にすること 3 保育の質の向上と待機児解消へ、ひきつづき認可保育園増設を <ol style="list-style-type: none"> (1) 区立・認可保育園の増設を計画化すること (2) 保育士の安定的確保のため、家賃補助を継続するとともに、国に月5万円の賃上げを求めること (3) 認可基準を満たしていない保育施設の実態を調査し、指導監督を徹底すること (4) 政府の「無償化」に伴う、保護者の給食費実費負担や保育園での徴収実務は行わないよう対応すること 4 加齢性難聴者の補聴器購入助成制度を求めて <ol style="list-style-type: none"> (1) 北区で補聴器の現物支給または購入費助成制度をつくること (2) 国に公的助成や相談体制、医療支援の充実を求めること 5 安心して住み続けられる公共住宅の施策推進を求めて <ol style="list-style-type: none"> (1) 子育て世帯へのさらなる住宅施策の推進を求めて (2) 単身者の入居対象を広げることと、承継条件の改善について (3) 高齢世帯の急増に対応できる、生活支援員配置などの支援強化について (4) 風呂釜などの修繕は、都・区の責任で実施すること 6 都営桐ヶ丘団地に計画されている（仮称）区民センターについて <ol style="list-style-type: none"> (1) お風呂のある施設として、「北区基本計画2020」に位置づけること (2) 桐ヶ丘地域振興室のバリア解消のため、旧桐ヶ丘分室などの活用を 7 ヌーヴェル赤羽台地域における諸課題について <ol style="list-style-type: none"> (1) 公的工事が重複する赤羽台団地周辺の歩道整備を急ぐこと (2) スターハウスの保存活用をはじめ、今後の計画づくりにあたって住民参画を大切にすること (3) UR都市機構の2030年の住まい方を想定した取り組みに、緊急時の外部通報システム機能の改善と拡充を求めること 8 特定整備路線赤羽西86道路について <ol style="list-style-type: none"> (1) 赤羽自然観察公園の湧水・地下水の調査にもとづく環境保全について (2) 「北区景観百選2019」に選定された文化財と崖線の景観保全について (3) 2020年度までを計画期限とする特定整備路線計画の撤回を都に求めること
---	------------------------------	--

3	立憲クラブ 代表 大畑 修	1 「北区のかたち」を彩る歴史・文化遺産の活用を！ (1) 北区の「魅力的な資産」とは何か (2) 渋沢資料館との連携事業の推進 (3) 区内明治産業遺跡の再評価と発信を (4) 歴史文化遺産の発掘とまちづくり 2 「格差是正」へ北区も「公契約条例」の制定を！ (1) 「官製ワーキングプア」を無くせ (2) 「会計年度任用職員」と非常勤職員の待遇改善を (3) 「間接雇用者」の待遇改善と広がる「公契約条例」の役割は (4) 北区公契約条例制定へ関係者の合意形成を 3 交通利便性ナンバーワンへ「交通基本条例」の制定を！ (1) 鉄道のまち北区プロジェクトの推進 (2) 高齢ドライバーの事故防止と交通安全対策の強化を (3) 鉄道・バス・タクシー・自転車の有機的結合を (4) 交通利便性ナンバーワン北区へ北区交通基本条例の制定を！ 4 多様な文化・個性を尊重し「声なき声」に応える区政を！ (1) 外国人人口の現況、意見、要望を取り入れるシステムを (2) フランス学院、朝鮮学校等との連携強化を (3) 外国人未就学児、保育園児らの安全確保等 (4) 中高年の引きこもり（8050問題）へ支援を
4	自由民主党議員団 代表 大沢 たかし	1 区長5期目の取り組みへの決意について (1) 子育て・教育の更なる充実について (2) 北区の魅力の発信について (3) 接続可能な北区政の推進について 2 子育て安心・安全について 3 予防接種事業について 4 災害時の熱中症等の対策・対処について 5 増加する外国人住民への対応について